

No. 1074

ニクソン大統領辞任

全世界が注視する中で、8月9日、ニクソン米大統領はついに辞任した。米国の歴史上初めての大統領辞任である。全米向けテレビ放送で辞任を発表するニクソン大統領。

第37代大統領、リチャード・ミルハウス・ニクソン。1969年1月大統領に就任、人気上々のスタートを切った。「歴史に残る大統領になりたい」というのがニクソン大統領の口ぐせであつた。外交問題に強く、事実歴史に残る業績を多く残した。1972年2月始めて中国を訪問、毛沢東主席と歴史的な握手、更に5月にはソビエトを訪問、中ソとの緊張緩和体制をしき世界の冷戦構造を大きく変革した。大統領になってからの来日はなかったものの、1971年9月、天皇 皇后両陛下のヨーロッパ親善訪問の際は途中アンカレジまで夫妻で出迎えた。また田中首相とは二度に渡って話し合いの場を持ち、世界平和と繁栄のため協力していくことを約束した。しかしウォーターゲート事件に端を発したスキャンダルにはついに勝てなかった。

響

— ロックフェイ スティバル —

全国から多くの若者達が福島県郡山市開成山公園につめかけた。新しい未来への祭りワンステップフェスティバル「今日から明日から、皆んなのワンステップフェスティバルにして欲しい。私達スタッフから1歩の祭りワンステップフェスティバルを奪いとって下さい。ワンステップフェスティバル！」

街に緑を若者に広場を、そして大きな夢をこの三つのテーマのもとに10日間に渡って開かれたロックコンサート。

若者達はロックにしびれ、ロックに踊る。

「どこからきたの——横浜」 「ロックってあなたにとって何ですか——その場その場で感じるから」 「テーマが夢なんですけど夢は何ですか——別にない」 「今日は8月9日は何の日か知ってますか。——知らない」

この日、長崎では29回目の原爆追とう式が開かれた。そしてアメリカニクソン大統領が辞任を発表。

夜に入っても人気バンドの出演で会場は熱気でみなぎる。8月10日最終日、この日も4万人の若者達がロックンロールに酔いしれた。そして、オノ・ヨーコもニューヨークからバンドを引き連れ駆けつけた。

「どんなに苦しくとも、夢をもっていればいつかかなえられます」

多くの人が同じ夢をもてば、その時夢は実現可能な未来になるという。しかし、今、ほんとに多くの若者達に夢はあるか。はばたくつばさはあるか。新しい未来への祭りワンステップフェスティバルにあつまった若者は、8万人をこえる。